

令和4年度第2回ピースツーリズム推進懇談会

HIROSHIMA
PEACE TOURISM

令和5年（2023年）2月28日

目次

| | | |
|--------------------------|-------|----|
| 1 令和4年度下期の取組 | | 3 |
| 2 ピースツーリズム推進事業に係る意見の整理 | | 13 |
| 3 令和5年度の取組（予定） | | 14 |
| 4 その他平和に関わる市の事業についての情報共有 | | 16 |
| 5 意見交換 | | |

(1) 情報発信の強化

- ⇒ ①WEBサイトのアクセス数とインスタグラムのフォロワー数 (P4)
- ⇒ ②情報提供の実施：シャルジャ国際ブックフェア (P5)
- ⇒ ③SNS参加型キャンペーンの実施：フォトコンテストの実施 (P6～P8)

(2) 市民・民間との協働体制の構築

- ⇒ ①「ピースおこ」プロジェクトとの連携 (P9)
平和へのメッセージを発信する取組
- ⇒ ②「Green Greeting Tourism」との連携 (P10)
被爆樹木のガイド育成プログラムと平和教育コンテンツ

(3) 来訪者と市民が平和の思いを共有するための取組

- ⇒ ①②体験型周遊イベント等の実施 (P11、P12)
周遊イベント等を通して平和の思いを共有
各種団体等のネットワーク構築

(1) 情報発信の強化

① WEBサイトのアクセス数とインスタグラムのフォロワー数

令和4年10月～令和5年1月末

■ WEBサイトの月間アクセス数

○アクセス数:平均11,381件 令和3年同時期平均の8,476件から**約1.3倍増**

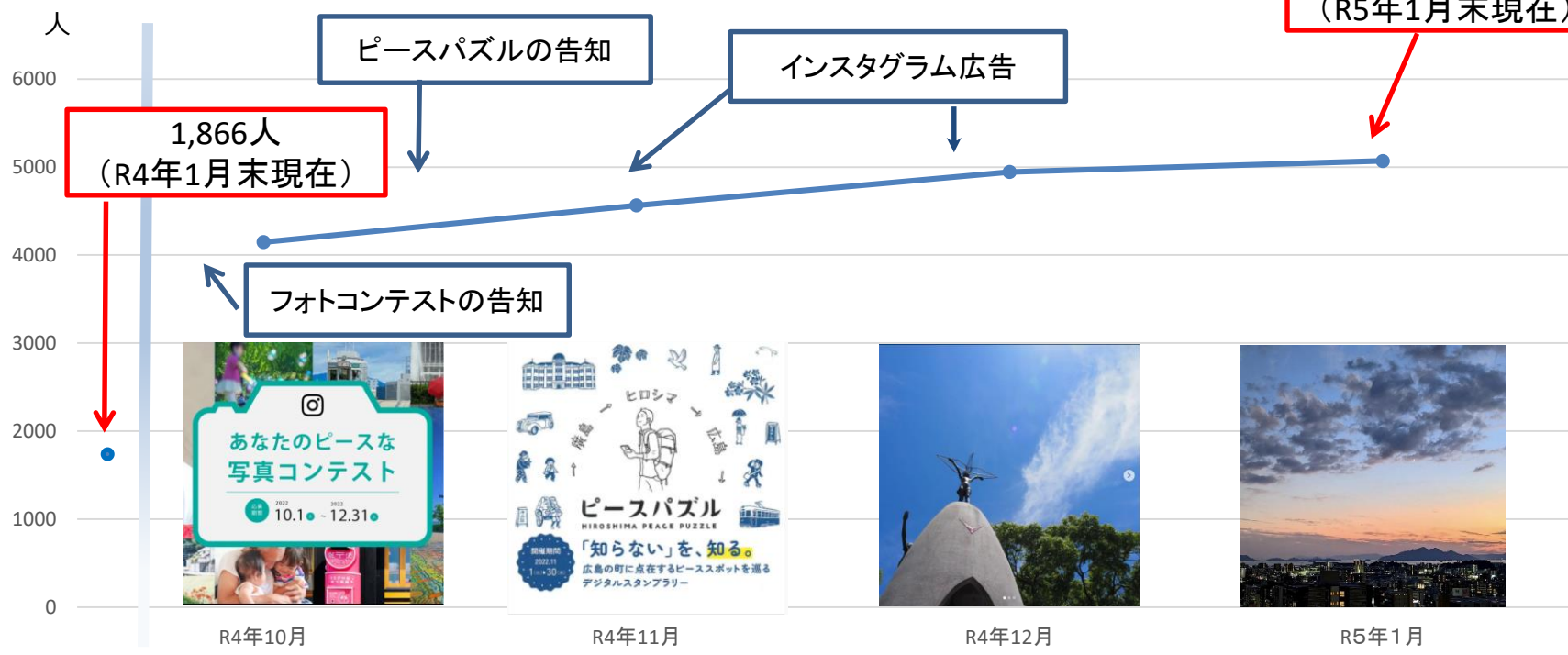
| R4年10月 | R4年11月 | R4年12月 | R5年1月 | R4年10月～R5年1月平均 |
|--------|--------|---------|--------|----------------|
| 8,349件 | 7,957件 | 22,253件 | 6,963件 | 11,381件 |

■ インスタグラムのフォロワー数

○フォロワー数: 5,069人 (令和5年1月末現在)

令和4年1月末の1,866人から**約2.7倍増**

ピーススポットの追加、インターネット広告



② 情報提供の実施：シャルジャ国際ブックフェア

令和4年11月

観光政策部が実施した夜間・早朝の活用によるにぎわい創出事業で採択された「平和への思いの共有を目指す広島市内の観光資源の中東地域向けPR事業」において、株式会社ジェイ・リンクスがピースツーリズムに関連する事業所や取組を取材し、冊子にまとめ、シャルジャ国際ブックフェアで紹介した。

冊子には、広島で夜間・早朝に見学できる平和に関する場所や体験イベント等が紹介されている他、ピースツーリズムの取組について掲載されている。

開催日 令和4年11月2日～13日
会場 エキスポセンターシャルジャ
(アラブ首長国連邦・シャルジャ市)
来場者 217万人 (国籍数：112)



中東向け冊子「Hiroshima」
(左が英語版、右がアラビア語版)



中東向け冊子「Hiroshima」
WEBサイト (英語 P1～P16,
アラビア語 P17～P32)



シャルジャ国際ブックフェアの様子 (アラブ首長国連邦・シャルジャ市)

③ SNS参加型キャンペーンの実施：フォトコンテストの実施 あなたのピースな写真コンテストの結果報告

令和4年10月～令和5年1月

令和2年度から、できるだけ多くの人に「ピースツーリズム」を知ってもらおうきっかけとしてSNSを活用したユーザー投稿型のフォトコンテストを実施している。一昨年、昨年と2年続けて約4,000件の応募があった。これによりWEBサイトへのアクセス数が増加するなど一定の認知度向上を図ることができたため、引き続き、多くの人に「平和」を考えるきっかけを提供するため実施。

今年度は、応募期間を10月から12月までとし、11月の平和文化月間イベントとの期間に合わせフォトコンテストを開催した。

- 応募期間： 令和4年10月1日から12月31日まで
- 応募テーマ：「#ピーススポット2022」広島広域都市圏内の「平和」に関わるスポットの写真
「#ピースデイズ2022」普段の生活の中で心の「平和」を感じる写真
- 結果： 合計3,845件の作品応募
Instagramのフォロワー数約1,300人増（1月末時点、開始前：3,767人）



（上：入賞作品はこちら）

（左：フォトコンテストのイメージ画像）

特選 (1名)



準特選 (2名)



ピーススポット2022入賞作品



入選 (5名)



特選 (1名)

準特選 (2名)

ピースデイズ2022入賞作品



入選 (5名)

(2) 市民・民間との協働体制の構築

① 「ピースおこ」プロジェクトとの連携 お好み焼に平和へのメッセージを描き、世界に届ける取組

令和4年8月～11月



開催期間：令和4年8月1日～8月15日

主催：一般社団法人お好み焼アカデミー

参加方法：

- ① 参加店舗にて、注文したお好み焼にマヨネーズ等で「ピースおこ」を描き、「#peaceoko」を付けてSNSに投稿。
- ② 参加店舗にて、メッセージカードに平和への思いを描く



「ピースおこ」の写真とあわせて市民平和文化イベントで展示



開催日：令和4年11月3日

主催：広島市、
(公財) 広島平和文化センター
会場：広島国際会議場
応募数：約500枚

(左：「ピースおこ」プロジェクトに寄せられたメッセージ)

広島ピースツーリズム
Instagramで情報発信



令和4年8月3日投稿
907件の「いいね!」を
獲得 (1月31日時点)

- ② 「Green Greeting Tourism」との連携
被爆樹木に関するガイドを育成し、平和教育向けのコンテンツを開発する取組
実施主体：株式会社中国新聞社

令和4年8月～11月

「被爆樹めぐり」ガイド研修（令和4年8月）



ツアーを開催
（10月、11月）

- ・ 水上タクシーコース
- ・ 路面電車コース
- ・ ウォーキングコース
- ・ サイクリングコース



（上の写真：「被爆樹めぐり」ガイドツアーの様子。中国新聞社提供）



**「被爆樹木との出会い」を一般向け、
平和教育向けのコンテンツとして開発**

(3) 来訪者と市民が平和の思いを共有するための取組

令和4年11月

① 体験型周遊イベント等の実施：ピースパズル

広島市内の主要な平和関連施設等を巡るピースツーリズムをより活性化するため、潜在的ターゲット層である20代などの若い年齢層を対象に、平和をテーマとして活動している各種団体等と連携しながら、市内の平和関連施設等を巡り平和を考える体験型周遊イベント等を開催し、ピースツーリズムの情報発信の強化を図るとともに、参加者自らが平和とは何かを考え、平和への思いを共有できる環境づくりを行った。

平和学習デジタルスタンプラリーを活用した体験型周遊イベント

ピースパズル



- 主催
広島市
(公財)広島平和文化センター
- 開催期間
令和4年11月1日～30日
(平和文化月間)
- 開催場所
広島平和記念公園、
広島市内の平和関連施設等
- 参加者数:532人

コンテンツの作成に関わった団体
 ・第三世代が考えるヒロシマ「」継ぐ展
 ・特定非営利活動法人PeaceCultureVillage
 ・Sokoiko! Cycling tours(株式会社mint)
 ・一般社団法人Hello Hiroshima

② 体験型周遊イベント等の実施：一斉イベント

平和文化月間における一斉イベントの実施

令和4年11月

平和をテーマとして活動している各種団体が、様々な場所でイベントを開催

平和文化月間（11月）に、平和をテーマとして活動している各種団体等が様々な場所でイベントを実施し、それらを「ピースツーリズムイベント」として、平和文化月間のWEBサイトやイベントカレンダーでまとめて情報発信を行うとともに、同時多発的なイベント実施により周遊拡大を図った。

一斉イベント一覧（参加者：202名）

| 協力団体 | イベント名 | 開催日 | 会場／集合場所 |
|------------------------|-----------------------------|----------------------------|-----------------------------------|
| ひろしまたてものがたりフェスタ実行委員会 | 被服支廠見学会 | 5日（土） | 旧陸軍被服支廠倉庫 |
| sokoiko! Cycling Tours | ピースツアー | 12日（土） 13日（日） 20日（日） | 平和記念公園 |
| NPO法人PCV | スティーブから見た「ヒロシマ」 | 19日（土） | 貸会議室（広島県広島市中区袋町4-37） ならびにオンライン |
| ハチドリ企画 | 音楽とリーディングドラマ「父と暮せば」 | 20日（日） | ふらんす座 |
| つむぎ屋 | 被爆証言を歩く－被服支廠と中西巖さん | 20日（日） | 旧陸軍被服支廠倉庫 |
| 一般社団法人MyJapan | ピースツーリズム特別版Asageshikiガイドツアー | 20日（日） | 二葉山 |

＜令和4年度第1回ピースツーリズム推進懇談会後に照会した各委員からの意見の整理＞

| 項目 | 意見 | 取組（予定） |
|-----------------|---|--|
| G7広島サミット | <ul style="list-style-type: none"> ・メディア関係者への事業紹介 ・外国からのメディアへの企画 ・市民等向けの企画 ・市民等との連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・国内外のメディア向けにルートマップを配布し、ピースツーリズム専用ホームページへの誘導を図る。 ・体験型周遊イベントやフォトコンテストを開催。 ・被爆建物・被爆樹木めぐりを開催（平和推進課）。 |
| コンテンツの充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・広島を舞台とし、平和をテーマとする映画の聖地巡礼ルートの追加 ・被爆前の広島を紹介する展示 | <ul style="list-style-type: none"> ・広島ゆかりの映画を上映(FC)。 ・被爆前の広島についての情報発信を充実させる。 |
| 環境整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設の設置 ・被爆遺構のあり方 ・QRコードを記した説明板の設置 | <ul style="list-style-type: none"> ・体験型周遊イベント等を通して、来訪者との接点の場の創設を図る。 ・関係部署に情報提供。 ・QRコードを記した観光サインを更新(96基) |
| 懇談会について | <ul style="list-style-type: none"> ・検討テーマの選択と集中 ・若い世代やゲスト委員（専門委員）の招聘 | <ul style="list-style-type: none"> ・より議論が深まるよう、意見交換のテーマを設定するなど、より良い懇談会となるよう取り組む。 ・若い世代や専門家の意見が反映できるような仕組みを検討する。 |

1 情報発信の強化

- ⇒ SNSを利用した参加型キャンペーン：フォトコンテストの開催
- ⇒ インターネット広告

2 市民・民間との協働体制の構築

3 来訪者と市民が平和の思いを共有するための取組

- ⇒ 周遊コンテンツの企画、実施、評価

新規

G7広島サミットの開催を契機に情報発信を強化する取組

<開催前・開催中> ※再掲（P13）

- ・ 国内外のメディア向けにルートマップを配布し、ピースツーリズム専用ホームページへの誘導を図る。
- ・ 本市に集うメディア関係者等を対象に広島ゆかりの映画を上映（FC）。
- ・ 市外や海外からの来広者を対象とした被爆建物及び被爆樹木めぐりを開催（平和推進課）。

<開催後>

- ・ サミットで各国首脳が訪れた平和関連施設等を巡るモニターツアーを実施。
- ・ PR動画（英語字幕）を作成し、情報発信を行う。

質疑応答

4 その他平和に関わる市の事業についての情報共有

(1) 平和記念資料館の発信力の強化について

参考資料



広島逡信病院外来棟平和資料館



本川小学校平和資料館



袋町小学校平和資料館

(2) その他

意見交換